

令和6年度 上越市立吉川小学校 第2回学校運営協議会
議事録

1 日時 令和7年2月26日(水) 14:25~15:20

2 会場 吉川小学校 学習室

3 出席者 細井一貞(会長)、村松直子、太田洋美、重原節子、石野昭一、小田瞳、市村正幸、
長谷川和彦(校長)、横山毅彦(教頭・事務局) 9名

4 協議内容

(1) 令和6年度の教育活動に係る情報共有と学校評価の報告

(2) 令和7年度の教育活動について

(3) 夢・志チャレンジスクール事業の報告

(4) 意見交換

①PTAについて

・吉川中のPTAは解消となるようだが、吉川小のPTAはどうなるのか。

→吉川小のPTAは継続する。

・吉川小や吉川中は小さい組織なので、市や県に要望を伝えるためには、他の学校との連携・協力が
必要である。また、学校で何かあったときに守ってくれるのがPTAである。PTAが何のためにある
のか認識してもらいたい。

・市P連加盟のメリットが分からない。デメリットしか感じられない。役員はプレッシャーが大きい。

・吉川中では、PTAの組織は解消となるが、サポーターという形になる。

・PTAの問題があれば学校運営協議会委員にも説明をいただきたい。次回の合同学校運営協
議会の際に、解消に至った経緯や状況、今後の対応について説明してほしい。

→検討する。

②校時表について

・バス時刻は変更にならないのか。

→次年度も変更はない。

③持久走記録会について

・距離の選択は良いが、1位の表彰はしないのか。

→児童の励みになるように、表彰する方向で検討する。

5 その他

・委員は、意見や感想等を報告用紙に記入し、事務局へ提出する。